



火事ログ ～火災原因の分析と情報公開で 「火災ゼロ」を目指す～



福島県 郡山地方広域消防組合消防本部

事例類型	III 効率化 / VI 広報活動
取組期間	平成31年3月から

背景

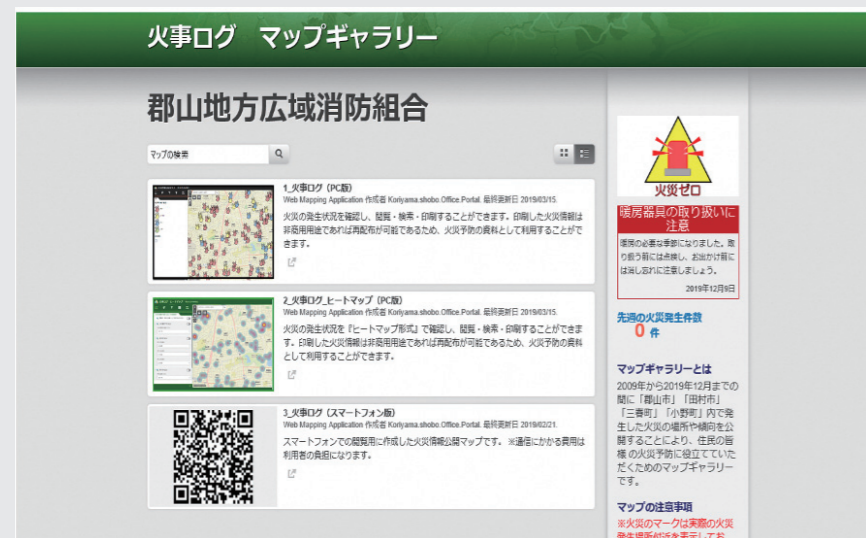
当消防本部では、究極の目標である「火災ゼロ」を目指し、ウェブサイト、広報誌、報道等を通して火災予防運動を展開してきた。その中で、火災の発生状況や火災原因の分析結果をもっとリアルタイムに効率的な発信ができないか、住民の防災意識の向上と類似火災の防止に繋がられないか、さらには火災予防施策立案助言や統計請求等に対する膨大なデータの分析処理に対応するため過去のデータを迅速に分析活用できないか等を検討していた。

内容

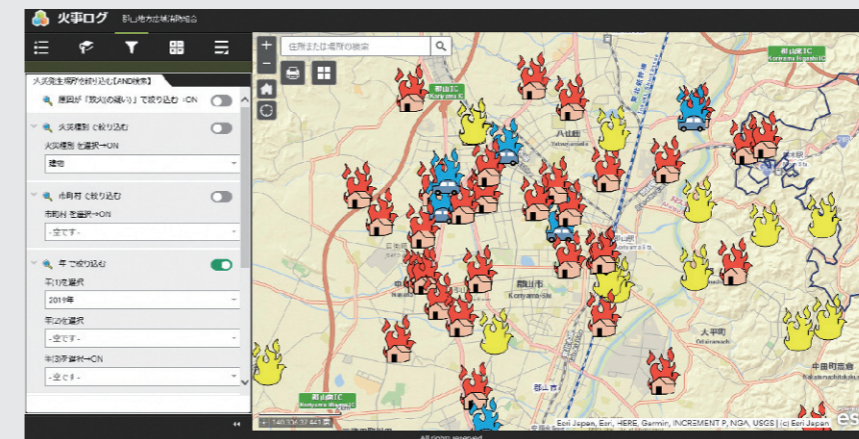
当消防本部が持つ火災のデータと地図をリンクすることができれば、地域住民や企業等がパソコン、スマートフォンを利用し、地図上で火災情報を見ることができる。さらには、データ分析も地図と照らし合わせて行うことが可能であることから、一つのデータを情報の発信と統計分析の両面に活用することができ、効率的な作業が可能であると考えた。

そこで、民間のGISを活用し、「火事ログ」という地図と火災情報をリンクさせたアプリをウェブサイトにあげ市民からのアクセスを可能にした。また内部での情報分析には、独自の火災情報分析用ダッシュボードを作成し、地図やグラフ形式でも可視化、抽出できるようにしている。

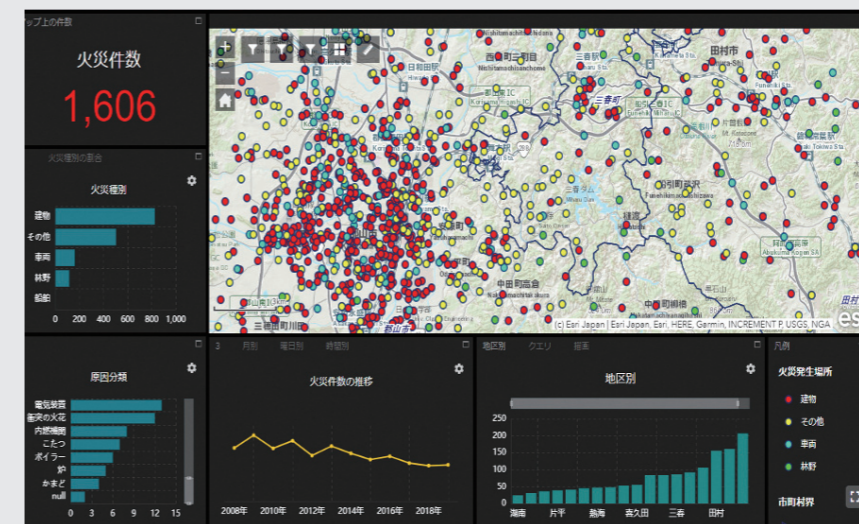
火事ログトップページ
(<https://www.arcgis.com/apps/PublicGallery/index.html?appid=65011fd98caa47248887fda118c65dc8>)



火事ログ公開用ページ



内部で活用する火災情報分析用ダッシュボード



成果

公開している火事ログのアクセス回数は10,000回以上となり、さらには火災の種別、エリア、時期、放火等を抽出できるフィルターを配置しているため、個人での利用はもちろんであるが、地域の町内会や企業でも防災講習会等で利用されている。

また、大学の研究者からも利用されておりお褒めの言葉を頂いている。
内部での火災情報分析も、機能の追加や変更を柔軟に行い、豊富な表現が簡単な操作でスピーディーかつタイムリーにデータ更新が可能となったことから、分析も効率的になり火災予防の施策にも一石を投げ貢献している。

特記事項

公開用火事ログは、個人情報も考慮し火災発生場所の被災者を特定されないようにアイコンの中心点があてられないように工夫しており、内部で使用する際は詳細にわかるようにしている。
今後、火事ログの公開できる範囲で統計グラフ等を追加することで、更なる注意喚起を促し、地域住民の要望に沿った公開マップギャラリーを作成していきたい。
また、内部分析では、火災情報分析ダッシュボードの機能をさらにアップし、予防施策へ役立てていきたい。